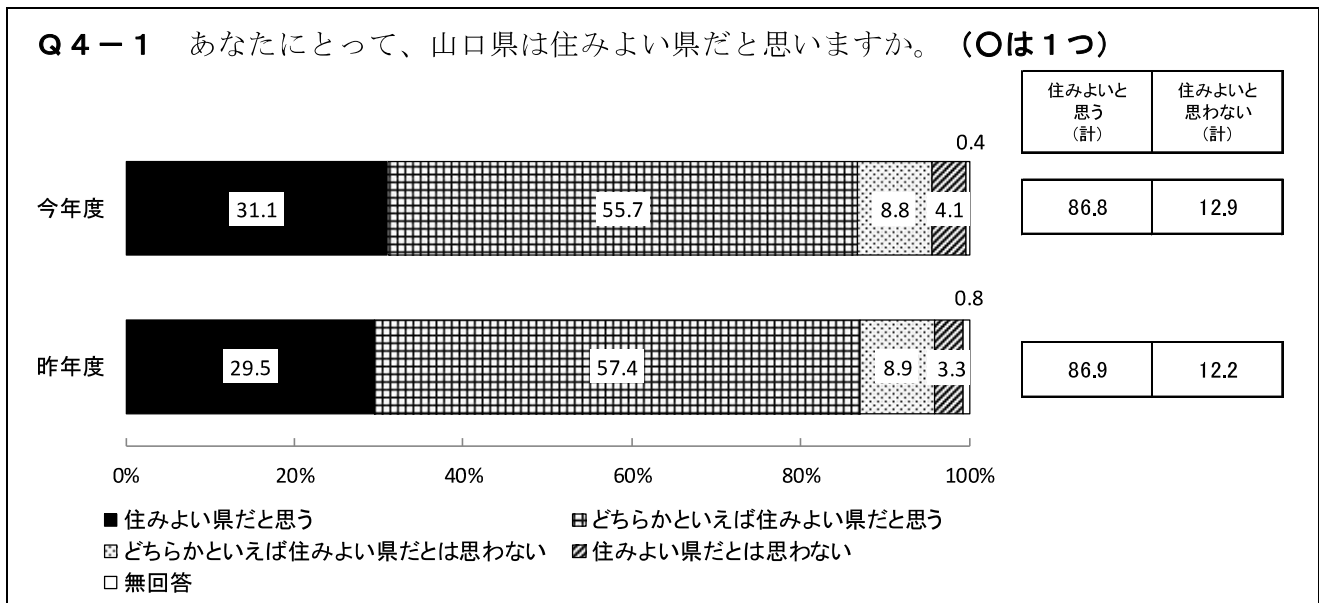


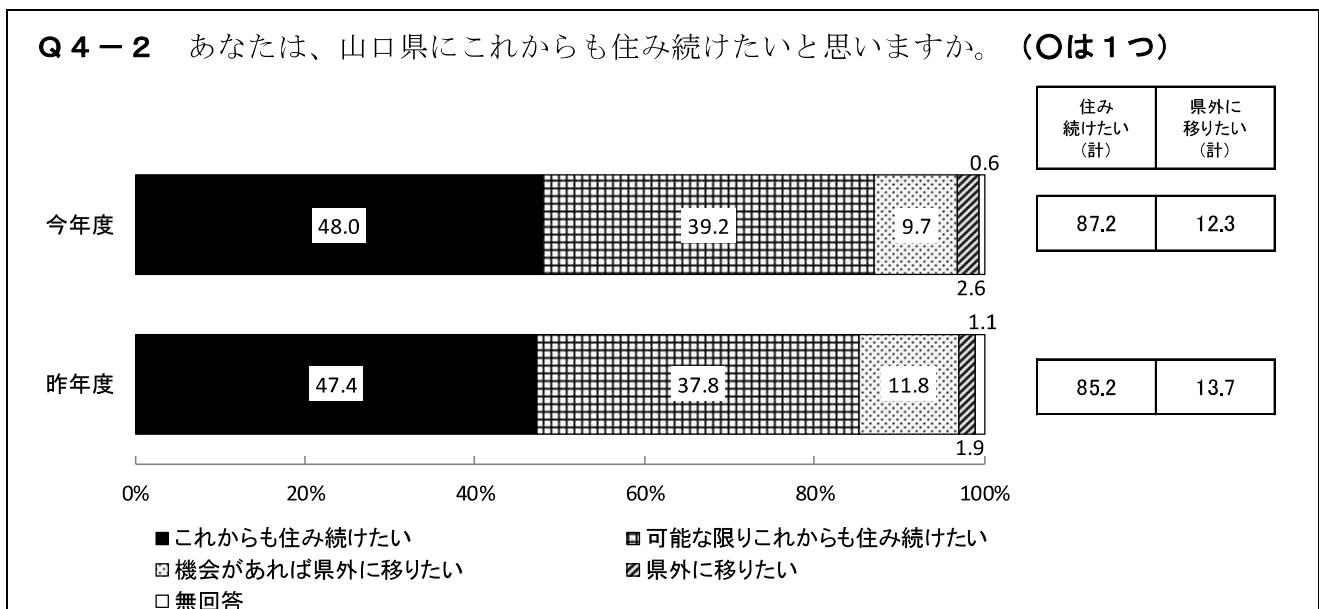
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住みよさ



山口県の住みよさについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う (計)』が 86.8%となっており、昨年度と比較すると、『住みよいと思う (計)』は 0.1 ポイント低下したが、引き続き、8 割後半の高水準にある。

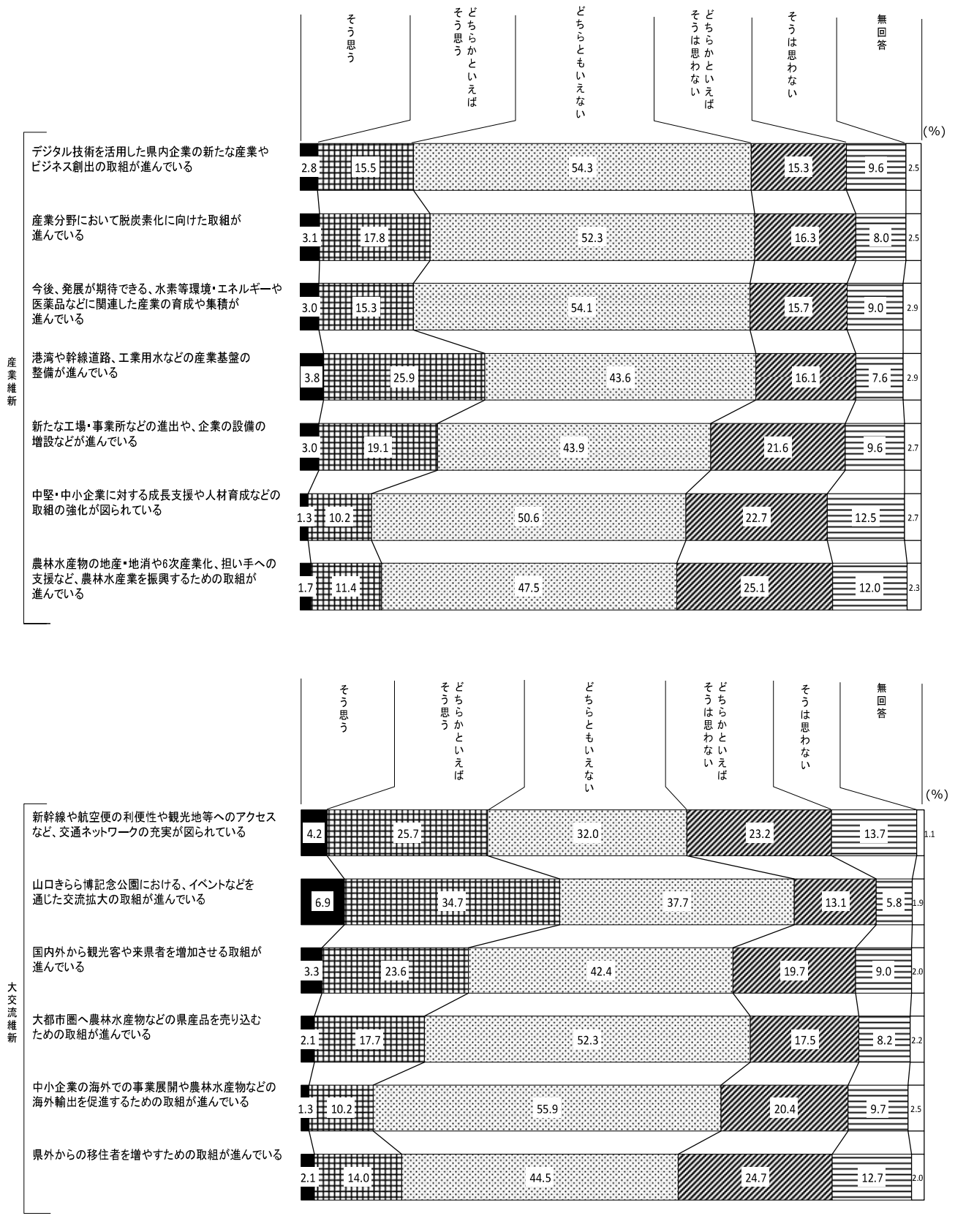
4-2. 今後の山口県での居留意向



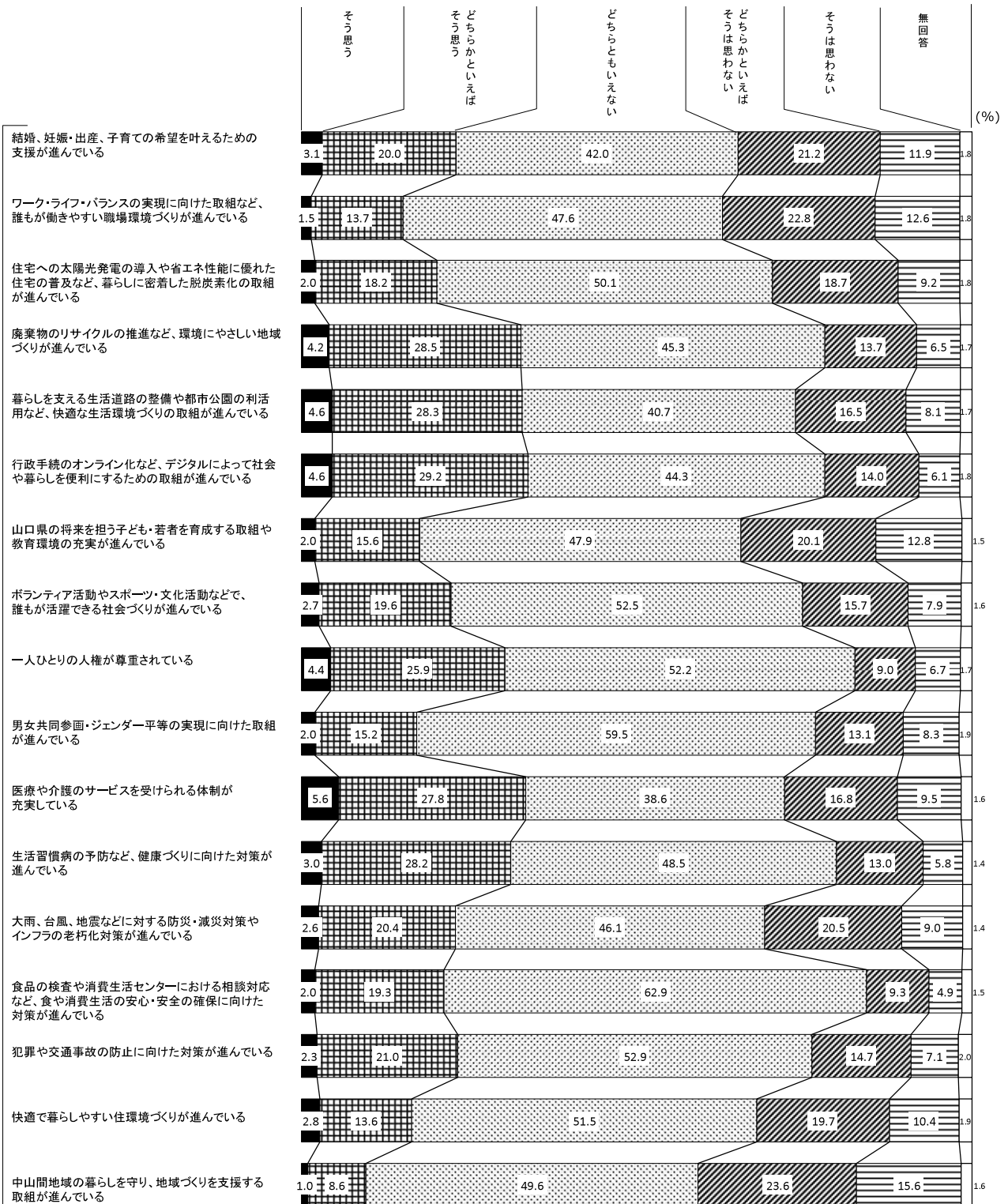
今後の山口県での居留意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 87.2%となっている。昨年度と比較すると、『住み続けたい (計)』は 2.0 ポイント上昇し、引き続き、8 割後半の高水準にある。

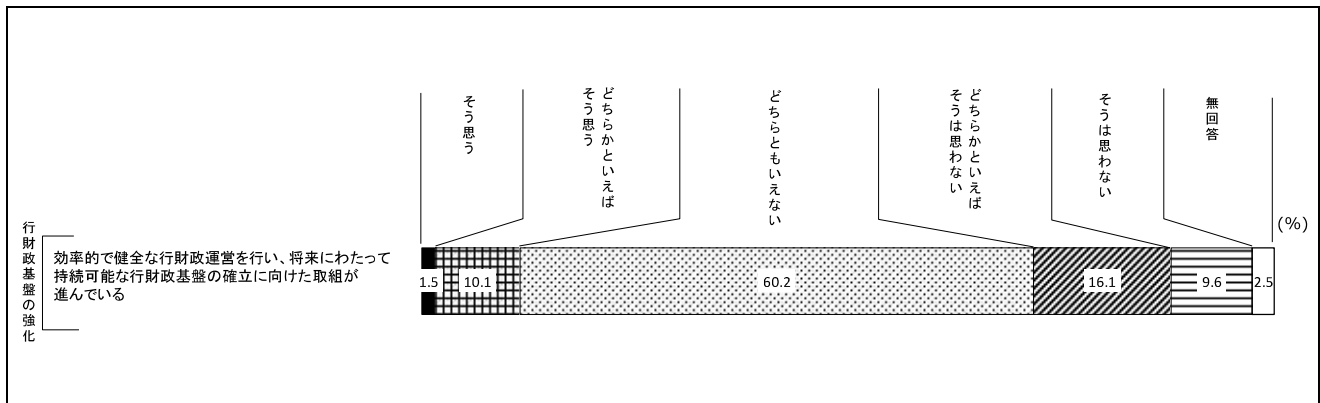
4-3. 県の実感

Q4-4 「やまぐち未来維新プラン」では20のプロジェクトを掲げ重点的に施策を推進しています。これに関する県の実感について、あなたの実感についておたずねします。（〇はそれぞれ1つつ）



生活
維新

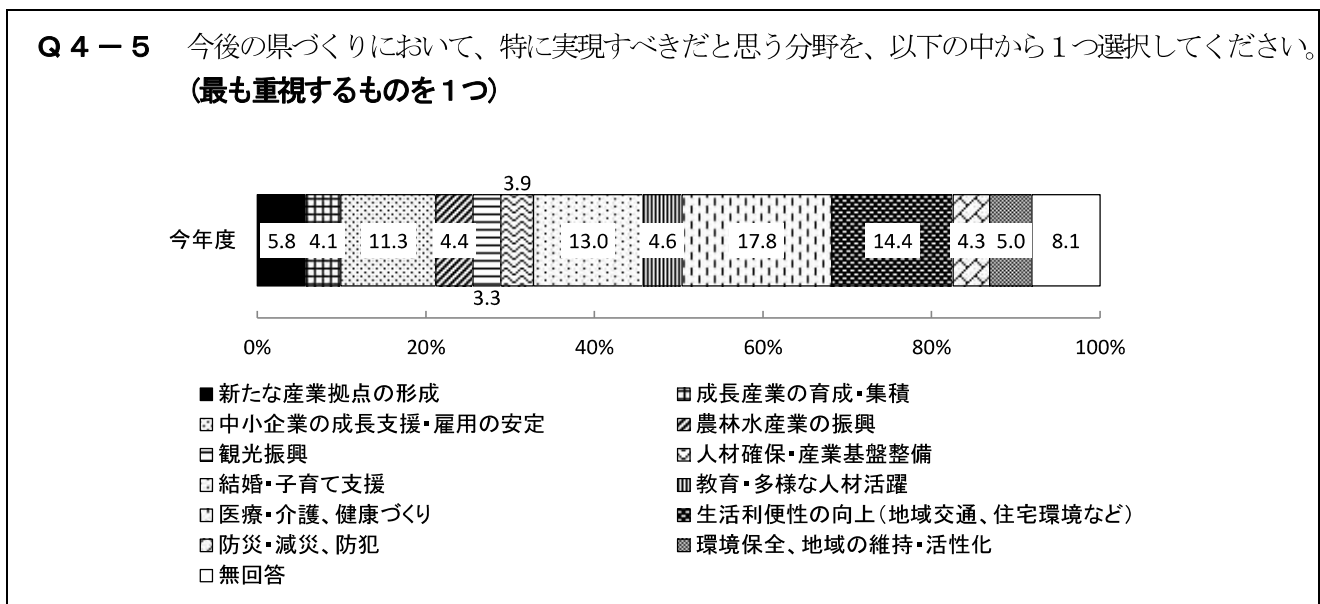




県の実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う（計）』の割合は、【大交流維新】分野の「山口きらら博記念公園における、イベントなどを通じた交流拡大の取組が進んでいる」が 41.6%、【生活維新】分野の「行政手続のオンライン化など、デジタルによって社会や暮らしを便利にするための取組が進んでいる」が 33.8%、【生活維新】分野の「医療や介護のサービスを受けられる体制が充実している」が 33.4%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない（計）』の割合は、【生活維新】分野の「中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる」が 39.2%、【大交流維新】分野の「県外からの移住者を増やすための取組が進んでいる」が 37.4%、【産業維新】分野の「農林水産業の地産・地消や6次産業化、担い手への支援など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる」が 37.1%などで高くなっている。

4-4. 今後の県づくりにおいて、特に実現すべきだと思う分野



今後の県づくりにおいて、特に実現すべきだと思う分野について、「医療・介護、健康づくり」が 17.8%と最も高く、次いで「生活利便性の向上（地域交通、住宅環境など）」が 14.4%、「結婚・子育て支援」が 13.0%、「中小企業の成長支援・雇用の安定」が 11.3%の順となっている。